



JRE 関東

ひびき

JRE 関東地協 機関紙

発行責任者 秋山順一

編集責任者 中村 明

港区東新橋 2-8-28

JR に過激派はいらない！

一刻も早い民主化の達成を！！

— 第 2 回関東地協定期大会開催 —

7 月 17 日、JRE 本部会議室において「関東地協 第 2 回定期大会」を開催した。冒頭、挨拶に立った秋山委員長は「会社の内外に無責任が蔓延っている」と政治、経営、安全問題について総括。JRE ユニオンとして「無責任になってはいけない」と話した。

来賓として出席された菅野委員長は「今年を私たちイーストユニオンにとって飛躍の年とするよう奮闘をお願いします」と話され、さらに中央本部として「闘いの先頭に立つ」と覚悟の一端を示された。

質疑では

ア、介護休職からの復帰後の勤務の問題。イ、本体エルダー問題。制度内容について。ウ、技術継承問題。エ、安全問題。オ、組織拡大問題。カ、レクリエーション運動の具体策について。キ、JR 連合正規加盟と今後の運動について。ク、組織拡大問題。ケ、GS 問題への東労の関わり

答弁として



『会社は今、「責任ある過激派のいない、多くの社員をカバーできる労働組合」を探している。各員から現行問題が報告された。地協としても同感であるし着実に改善の闘いを構築していく。問題解決の近道は組織拡大以外にない。私たちは先の JR 連合定期大会で一部の方から「受け皿になりえていない」と厳しく叱責された。私たちがこの言に対して抗していく手段は組織拡大以外の方法はない。今こそ立って組織拡大の闘いに勝利していこう』と秋山委員長は総括した。

闘いの端緒は関東から！！